



発行 千葉県日中友好協会 千葉市中央区新宿1-5-8 中村会計ビル3階  
電話 043-301-8138 FAX043-238-4163

## 講演会 矢吹晋氏語る 直視せよ、中国の現実

今回は、チャイナウォッチャーとして知られている、矢吹晋氏を講師に招き、最新の中国事情を講演していただくことにしました。

講演会月日：11月8日(金)14時から16時  
講演場所：千葉市民会館 3階  
演題：なぜ中国と向き合わねば  
ならないのか！！

### 矢吹晋 [やぶき すすむ] 略歴

1938年福島県郡山市生まれ。県立安積高校在席時に朝河貫一を知る。1958年東京大学教養学部に入学し、第二外国語として中国語を学ぶ。1962年東京大学経済学部卒業。東洋経済新報社記者となり、石橋湛山の警咳に接する。1967年アジア経済研究所研究員、1971～1973年シンガポール南洋大学客員研究員、香港大学客員研究員。1976年横浜市立大学助教授・教授を経て、2004年横浜市立大学名誉教授。現在、公益財団法人東洋文庫研究員、朝河貫一博士顕彰協会前会長。



日中国交正常化50周年記念出版  
チャイナウォッч 矢吹晋著作選集 全五巻十別巻

### 著者 矢吹晋 発刊の辞(抜粋)

隣の大國と一衣帶水の島国日本が二〇〇〇年にわたって独立を堅持した秘密はこの巧みな和魂漢才術に隠されていよう。

天安門事件当時、日本政府は欧米諸国の対中制裁論を排して、日中関係の発展拡大のために知恵を絞った。日本にとって、隣国との政治・経済的安定こそが国益なのだ、と説いて経済協力を継続した。これは中国経済が市場経済へ飛躍する大きな踏み台となった。

今年は不幸な日中戦争に終止符を打って国交を回復して五十年となるが、両国関係は冷え冷えしたものに一変している。一部の中国崩壊論者の願いにもかかわらず、中国はますます豊かになり国防力も増大している。ここに崩壊論に代わって脅威論が登場し、今や空前の脅威の渦巻きだ。私は田中角栄訪中の前後からチャイナウォッчを自らの仕事としてきたが、〈変わる中国・変わらざる中国〉を複眼で観察し直すために、旧稿を再読してみた。中国という巨龍は、観察者の思惑を遥かに超え宇宙まで飛翔する。そのとき、日本は糸の切れた凧の運命を避けるために何を選ぶべきであろうか？

### お知らせ

友人・知人を日中友好に誘おう！！

#### ○今後の活動

中国語スピーチコンテスト 10月27日(日)千葉市民会館  
講演会 11月8日(金) 千葉市民会館 講師 矢吹 晋氏

#### ○事務局の勤務

勤務曜日 月・火・木・金 10時15分から16時まで

協会のEmailアドレス jcfa-chiba@mail.plala.or.jp

## 映画「再会長江」上映会

9月6日会員・友人参加



竹内亮監督からビデオメッセージをいただき、映画「再会長江」の上映前に放映しました。  
「千葉県出身の私の映画が、千葉で上映されること、希望していました。千葉県日中友好協会の活動ご苦労様です」と挨拶。  
今は、南京にお住まいで、千葉市日中の河野由紀子理事長が事務所に依頼して実現しました。



石橋会長は挨拶で、参加者へのお礼と上映に協力いただいた千葉劇場へのお礼、臼井正一参議員にご配慮、感謝の弁を述べた。

当日は、35℃にもなる酷暑の中でしたが、多くの会員・友人に参加いただき43名の皆さんに鑑賞いただきました。カンパも頂戴し、感謝申し上げます。

## 第63回 白扇書道会展 開催

8月27日から9月1日まで、白扇書道会展が、千葉県立美術館で開催されました。白扇書道会の理事長である種谷萬城氏（県日中顧問）は、8月31日に受賞者表彰式を盛大に開催、受賞者の喜びの声が、これからも精進したいと意気込んで聞こえました。



主催した白扇書道会の役員の方々

## 中国語スピーチコンテスト開催

第42回中国語スピーチコンテスト千葉県大会を、下記の日程で開催します。現在参加者を募集中です。当日の応援待っています。

開催日時：2024年10月27日(日)午前10時より

開催場所：千葉市民会館 第1・第2会議室

お申込み：参加申し込み書に記入の上事務局へ

問合せ先：千葉県日中事務局043-301-8138

朗読の部：中高生の部・大学生の部・一般の部。全国へは1名。  
スピーチの部：中高生の部・大学生の部・一般の部です。

9月7日～8日

## 2024 チャイナフェスティバル

9月7日(土)～8日(日)、代々木公園イベント広場にて2024チャイナフェスティバルが開催されました。呉江浩大使は、「チャイナフェスティバルによこそ、中国文化を体感し楽しんでください。日中交流がすすむよう願っています。」と挨拶。そのほか、最高顧問福田康夫氏、事務総長衆議院議員青柳陽一郎氏、筆頭実行委員王家訓氏が壇上で挨拶された。日中友好協会の宇都宮徳一郎氏は、主催者とともにテープカットに臨んでいた。120のブースでは、飲食・文化・物販展示に分かれ、2日間来場者は、15万人に達した。



メインステージの司会は、木村カレンさんと竹内亮監督でした。流暢な中国語を交え、開会式のセレモニーを進行していました。会場には、竹内亮監督事務所「ワノユメ」のブースもありました。

## 地区日中の活動報告

中国留学生との交流イベントが進んでいます。

日中友好協会 青年委員会

### 大学生訪中団、帰国報告

今回は上海、四川、北京と移動がハードでしたが、大きなトラブルなく全員無事に帰国いたしました。特に、今回はなかなか行く機会のない四川のパンダ基地や三星堆遺跡の博物館、個人では行くことが難しい北京同仁堂の見学などもさせていただき、貴重な経験でした。北京のレセプションでは楊万明中国人民对外友好協会会長もご臨席され、他の青年訪中団とも合流して数百名規模の盛大なものとなりました。

文責 小田玲実



四川西華大学での日中学生同士で、扇子づくり  
千葉市日中友好協会

### 秋のバスツアー 山梨紅葉他

今年の秋のバスツアーは、昨年からの留学生の要望で、1泊しての企画となり、11月23日～24日に紅葉の山梨県・川越小江戸散策を企画しました。これから参加者を募集します。

集合時間: 11月23日(土)午前7時45分、8時出発。

千葉大学西千葉キャンパス正面、※東京立寄り予定  
帰着時間: 11月24日(日)午後6時30分

募集人数: 留学生35人前後、社会人10人前後

参加費: 留学生16,000円、社会人20,000円

バス代・ホテル代(夕食、朝食)・障害保険代含む

申し込み: 千葉市日中友好協会事務局 043-301-8138

Email: jcfa-chiba@mail.plala.or.jp 越智まで



約6キロメートルの渓谷美をご自身なりに楽しんでみませんか？

## 中国を知るための総合月刊誌「人民中国」申し込みください。

2024年9月号記事内容

- 3000人訪中40周年 青春の力で世代交代を
- 習近平かく語る～共同富裕を着実に推進しよう
- レポート～善と愛が子どもを守る勇気に
- 美しい中国～防城港 海洋民族暮らす国境の町
- 中日経済のいま～2029年の中国と世界
- 木村知義～新時代を開く「針路」

定 価 400円 (税込)～会員でない方にも頒布します。

郵送料込ですので、自宅までお届けします。

お申込みは、千葉県日中友好協会

(☎043-301-8138、FAX043-238-4163)

お届け開始 申し込まれた翌月から郵送させていただきます。



